

長崎 もり通信

— NAGASAKI FOREST NEWS —



特集▼「チューリッヒの森」 社員の皆様による森林ボランティア活動

- フォレストマスター育成研修及び
ステップアップ研修を開催しました
- 森のキセキ 「カゴノキ」と「クサギ」

086号
R6. 1月

「チューリッヒの森」 社員の皆様による森林ボランティア活動

チューリッヒ保険会社は令和4年10月に、長崎県、西海市と「チューリッヒの森」の協定を結び、西海市雪浦川流域において森林保全活動を行っています。その活動の一環として、令和5年12月9日（土）に、西海市大瀬戸町雪浦地区において、長崎県の花木であるツバキの植樹が行われました。



当日は、チューリッヒ保険会社の西浦CEOが最初のツバキの植樹を行い、その後チューリッヒ保険会社の社員29名が、長崎県農林部林政課の指導のもと、50本のツバキを植えました。作業は事前に下刈り作業を行っていた場所に、スコップやクワで穴を掘り、肥料を入れ、ツバキの苗を植え、竹の支柱を立て麻紐で苗を支えるという工程で進められました。参加者は慣れない作業ではありましたが、天候にも恵まれ、12月とは思えない暖かな陽気の中で、楽しみながら植樹を行うことができました。



(右) チューリッヒ保険会社 西浦 正親CEO

植樹終了後には、チューリッヒ保険会社に長崎県農林部林政課、長崎県森林ボランティア支援センターのメンバーも加え、モルックゲームで交流を深めました。

昨年度よりスタートした「チューリッヒの森」プロジェクトでは、西海市の雪浦川流域において、荒廃した広葉樹林やヒノキ林、竹林の整備を計画しています。

5年間を通し整備する面積は33.98haで東京ドーム約7個分となり、年度ごとに場所を変え多面的に整備を行うことで豊かな森林づくりを目指します。令和5年度は雪浦幸物郷にて、5haの森林整備を行う予定としています。



長崎オフィスの皆様を中心に全員で植樹

フォレストマスター育成研修 及びステップアップ研修を開催しました

令和5年12月15日（金）、フォレストマスター育成研修及びステップアップ研修を行いました。令和2年度から開始した長崎県フォレストマスター制度ですが、今年度は、登録の為の育成研修と既登録者の更なるレベルアップを図る為、ステップアップ研修も実施しました。

午前中に行われた育成研修では、今回フォレストマスターとして登録を行う12名と、既にフォレストマスターとしてご登録いただいている1名の計13名の方に受講いただきました。研修では、制度の確認、森林環境教育の意義や指導のポイント、安全管理等についての講習を受け、後半では実際に指導プログラムを作成するワークショップを行いました。



午後からのステップアップ研修では、フォレストマスター既登録者の方も加わり、合計19名で実施しました。研修は森林内で行われ、午前中に作成した指導プログラムをもとに、「森林整備班」「木工体験班」「ネイチャーゲーム班」の3班のプログラムを各20分程度の時間で部分的に実施しました。参加者は、実際に指導を受ける側として気づいたことや、活動中危険なところがないか確認しながらプログラムに取り組み、他分野のプログラムを体験することで、自分の分野だけにとらわれず他分野のプログラムも取り入れることができたようでした。最後にセンターからもプログラムのメニューを提案させていただき、薪割り機や森林整備で出た材を活用してできるゲームの紹介をしました。



フォレストマスターの皆さまには今後も森林活動におけるイベントの講師や指導者として活躍が期待されます。センターではフォレストマスターに指導していただきたい団体様からのご依頼を随時受け付けております。ぜひお問合せください。

森のキセキ …カゴノキとクサギ…

カゴノキ (鹿子の木)

雑木林を歩いていると写真のような樹木に出くわすことがあります。この樹木が今回紹介するカゴノキです。樹木が大きくなるにつれて木肌の鹿の子模様が鮮明になってきます。この樹木にはカゴノキのほかにコガノキ、カゴカシ及びカノコガなどの別名がありますが、どの名前も木肌に注目しているところが共通しています。この樹木は関東以西の各地に分布しています。雌雄異株の常緑広葉樹で、順調に生長すれば、10m以上の大木になります。



鹿の子模様が出現するのにはどのような合理的な理由があるのでしょうか。不思議ですね。クスノキ科に属しています。雑木林でこの木を発見すると思わず和んでしまいます。

クサギ (臭木)

日当たりのよい道端や林縁でよく見かける落葉樹です。木の高さは2.5mから5m程度で、大木になるわけではありません。この植物は全国各地に分布しているようです。クサギの名前は、葉をもむと悪臭を発することに由来していますが、悪臭の感じ方には個人差があるようです。夏には白い



花を咲かせますが、秋から冬にかけて写真のように紅色に変化していきます。藪の状態のところへ侵入する最初の樹木で先駆植物（パイオニア）の典型です。葉は対生です。分類をめぐっては議論があるようですが、シソ科としておきましょう。



センターからのお知らせ

センターのホームページはこちら→



新年明けましておめでとうございます

旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

今年も皆さまと共に森林づくりと向き合い、ご活動の支援に努めて参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

森林ボランティア支援センター スタッフ一同

登録団体の皆様へ 1月分の活動報告は、2月10日までにご提出ください。